



## 2021年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月13日

上場会社名 コナカ

上場取引所 東

コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長CEOグループ代表 (氏名) 湖中 謙介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員CFO管理本部長 (氏名) 土屋 繁之

TEL 045-825-7700

四半期報告書提出予定日 2021年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第3四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	47,548	28.1	4,889		4,001		3,855	
2020年9月期第3四半期	37,117	25.0	1,869		3,836		6,053	

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 4,417百万円 ( %) 2020年9月期第3四半期 4,462百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	132.40	
2020年9月期第3四半期	207.92	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	64,721	27,305	38.7
2020年9月期	69,486	32,014	41.2

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 25,021百万円 2020年9月期 28,612百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		10.00		0.00	10.00
2021年9月期		10.00			
2021年9月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,147	65.4	539		831		136		4.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期3Q	31,146,685 株	2020年9月期	31,146,685 株
期末自己株式数	2021年9月期3Q	2,030,538 株	2020年9月期	2,030,169 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期3Q	29,116,318 株	2020年9月期3Q	29,116,740 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大、いわゆる第4波の到来により、引き続き停滞することになりました。4月下旬以降、一時は10都道府県に発出されていた緊急事態宣言は、沖縄県を除いて6月下旬に解除されましたが、まん延防止等重点措置に移行した地域が殆どであった上、足元では変異株が急拡大しています。

このような状況のもと、主力のファッション事業につきましては、休業要請を受けた大型商業施設の方針に従い、一部の店舗で臨時休業・週末休業や時短営業等を実施しましたが、その影響は、前第3四半期よりは抑えられました。また、『RBCクールビズパック』や『RBCワークスーツ』『カジュアルスーツ』等、ニューノーマルに対応した商品を発売する一方、カスタムオーダーとパターンオーダーを充実させて、男女のオーダーウェアに対する底堅い需要を着実に捉え、客単価も確保しました。この結果、売上高は株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドを含め、456億27百万円（前年同期比29.6%増）となりましたが、固定費を賄うまでには至りませんでした。

フードサービス事業につきましては、持ち帰り需要が一巡したこと等から、売上高は12億96百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

教育事業につきましては、堅調に推移し、前第3四半期は「Kids Duo」が一時的に休業した反動もあって、売上高は6億24百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は475億48百万円（前年同期比28.1%増）、営業損失は株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドの営業損失24億67百万円を取り込んだ結果、48億89百万円（前年同期は営業損失18億69百万円）、経常損失は40億1百万円（前年同期は経常損失38億36百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は38億55百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失60億53百万円）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は272億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億58百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が20億21百万円、商品及び製品が10億99百万円減少したことによるものであります。固定資産は374億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億6百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が6億77百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は647億21百万円となり、前連結会計年度末と比べ47億65百万円減少いたしました。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は190億71百万円となり、前連結会計年度末と比べ51億94百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が31億33百万円、1年内返済予定の長期借入金が30億65百万円減少したことによるものであります。固定負債は183億44百万円となり、前連結会計年度末と比べ51億37百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が51億9百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は374億16百万円となり、前連結会計年度末と比べ56百万円減少いたしました。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は273億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億8百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は38.7%（前連結会計年度末は41.2%）となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、2020年11月19日に公表しました連結業績予想を変更しておりません。

詳細につきましては、本日公表いたしました「営業外収益の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社グループは事業の性質上、売上高に季節的変動があり、第1四半期、第2四半期及び第3四半期に比し第4四半期の売上高の割合が低くなります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,126	4,104
受取手形及び売掛金	2,519	2,422
商品及び製品	20,106	19,006
仕掛品	2	1
原材料及び貯蔵品	452	370
その他	1,830	1,372
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	31,034	27,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,060	5,532
土地	10,705	10,691
その他(純額)	712	577
有形固定資産合計	17,478	16,801
無形固定資産		
商標権	1,393	1,278
その他	455	443
無形固定資産合計	1,849	1,721
投資その他の資産		
投資有価証券	8,543	9,135
敷金及び保証金	8,987	8,433
退職給付に係る資産	232	319
その他	1,404	1,065
貸倒引当金	△43	△30
投資その他の資産合計	19,124	18,923
固定資産合計	38,452	37,446
資産合計	69,486	64,721
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,824	1,857
電子記録債務	1,773	2,398
短期借入金	12,239	9,105
1年内返済予定の長期借入金	3,830	765
未払法人税等	368	356
賞与引当金	494	533
その他	3,733	4,053
流動負債合計	24,265	19,071
固定負債		
長期借入金	7,848	12,957
退職給付に係る負債	658	611
役員退職慰労引当金	26	29
ポイント引当金	708	631
その他	3,964	4,113
固定負債合計	13,207	18,344
負債合計	37,472	37,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	13,253	13,253
利益剰余金	8,578	4,432
自己株式	△3,342	△3,342
株主資本合計	23,795	19,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,820	5,363
為替換算調整勘定	63	70
退職給付に係る調整累計額	△66	△61
その他の包括利益累計額合計	4,817	5,372
非支配株主持分	3,401	2,284
純資産合計	32,014	27,305
負債純資産合計	69,486	64,721

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	37,117	47,548
売上原価	17,794	21,246
売上総利益	19,323	26,301
販売費及び一般管理費	21,192	31,191
営業損失(△)	△1,869	△4,889
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	81	91
不動産賃貸料	368	344
雇用調整助成金	—	702
その他	107	207
営業外収益合計	569	1,359
営業外費用		
支払利息	45	115
持分法による投資損失	2,285	—
不動産賃貸費用	93	54
アレンジメントフィー	63	255
その他	48	46
営業外費用合計	2,537	472
経常損失(△)	△3,836	△4,001
特別利益		
固定資産売却益	68	5
投資有価証券売却益	—	114
特別利益合計	68	120
特別損失		
固定資産除却損	22	86
減損損失	1,218	808
店舗閉鎖損失	40	41
臨時休業による損失	790	—
その他	75	0
特別損失合計	2,147	937
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,915	△4,818
法人税、住民税及び事業税	156	213
法人税等調整額	63	△22
法人税等合計	220	190
四半期純損失(△)	△6,136	△5,009
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△82	△1,154
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,053	△3,855

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純損失(△)	△6,136	△5,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,702	559
為替換算調整勘定	△3	26
退職給付に係る調整額	△14	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	—
その他の包括利益合計	1,673	591
四半期包括利益	△4,462	△4,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,378	△3,299
非支配株主に係る四半期包括利益	△84	△1,117

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（会計上の見積りの不確実性について）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）において、新型コロナウイルス感染症による影響は、当連結会計年度中に概ね正常化するものと仮定しておりましたが、コロナウイルス新規感染者は増加傾向が続いており、特定地域のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発出など、その影響は長期化しており、翌連結会計年度まで続くとの仮定に変更し、その仮定に基づき、固定資産の減損会計、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

（財務制限条項）

1. 当社は、借入金6,750百万円について、シンジケートローン契約を締結しておりますが、当該契約には財務制限条項がついており、当該条項は以下のとおりであります。

- （1）2020年9月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体又は連結の貸借対照表に記載される純資産金額を、2019年9月期の事業年度末日の純資産金額又は直前の事業年度末日の純資産金額のうち、いずれか高い金額の75%に相当する金額以上に維持すること。
- （2）2020年9月期末日及び以降の各事業年度末日における単体又は連結の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと。

なお、前連結会計年度末において、当社は上記(1)の財務制限条項に抵触しておりますが、借入先の金融機関からは、期限の利益の喪失に係る権利行使をしない旨の同意を得ております。

2. 当社の連結子会社である（株）サマンサタバサジャパンリミテッドの借入金9,361百万円については、シンジケートローン契約を締結しておりますが、当該契約には財務制限条項がついており、当該条項は以下のとおりであります。

- （1）2022年2月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体又は連結の貸借対照表に記載される純資産金額を、2021年2月期の事業年度末日の純資産金額又は直前の事業年度末日の純資産金額のうち、いずれか高い金額の75%に相当する金額以上に維持すること。
- （2）2021年2月期末日及び以降の各事業年度末日における単体又は連結の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと。
- （3）借入人は、株式会社コナカ（所在：神奈川県横浜市戸塚区品濃町517番地2）をして、借入人を株式会社コナカの連結子会社として維持せしめること。
- （4）借入人は、全貸付人及びエージェントの事前承諾なく、借入人を債務者とし、株式会社コナカを債権者とする2020年10月15日付の8億円の借入金の弁済を行わないこと。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。